

目 次

1	履修科目と単位数および年次科目開設一覧表	1
2	注意事項	3
3	基礎分野の教育内容	
	表現と読解	4
	人間生活とデザイン	5
	情報科学	6
	統計のもと	7
	倫理のもと	8
	心の働きと行動	9
	人間関係のもと	10
	生活と文化	11
	発達心理と教育	12
	*医療と英語	13
	*健康とレクリエーション (R7まで)	14
	*健康とレクリエーション (R8~)	14
	宝塚学 I	15
4	専門基礎分野の教育内容	
	形態機能学 I	16
	形態機能学 II	17
	形態機能学 III	18
	形態機能学 IV	19
	代謝と栄養 I	20
	代謝と栄養 II	21
	疾病論	22
	疾病と治療 I	23
	疾病と治療 II	25
	疾病と治療 III	26
	疾病と治療 IV	27
	疾病と治療 V	28
	人体とくすり	29
	人体と微生物	30
	形態機能と看護	31
	社会福祉	32
	公衆衛生	33
	保健と医療	34

看護と法	35
*看護と経営	36
宝塚学Ⅱ	37

5 専門分野基礎看護学の教育内容

看護の特性論	38
看護の探究Ⅰ	39
看護倫理と安全Ⅰ	40
看護倫理と安全Ⅱ	41
プロジェクト学習	42
看護の基礎技術	43
生活を支える看護技術Ⅰ	44
生活を支える看護技術Ⅱ	45
診断・治療を支える看護技術	46
フィジカルアセスメント	47
臨床判断と看護過程	48

6 専門分野の教育内容

地域・在宅の看護特性論	49
地域での生活を支える看護Ⅰ	50
地域での生活を支える看護Ⅱ	51
専門職連携	52
*おとなの看護特性論 (R7 まで)	53
*おとなの看護特性論 (R8 ~)	53
*がん看護 (R7 まで)	54
*がん看護 (R8 ~)	54
*高齢者の健康を支える看護 (R7 まで)	55
*高齢者の健康を支える看護 (R9 ~)	55
こどもの看護特性論	56
こどもの健康を支える看護Ⅰ	57
こどもの健康を支える看護Ⅱ	58
母性の看護特性論	59
母性の健康を支える看護Ⅰ	60
母性の健康を支える看護Ⅱ	61
こころの看護特性論	63
こころの健康を支える看護	64

7 専門分野領域横断の教育内容

ヘルスプロモーション	65
クリティカルケアⅠ	66

クリティカルケアⅡ	67
セルフマネジメントⅠ	68
セルフマネジメントⅡ	69
リハビリテーション看護Ⅰ	70
リハビリテーション看護Ⅱ	71
エンドオブライフケア	72
クリティカルケアの錬磨演習 （周手術期の臨床判断）	73
セルフマネジメント	
リハビリテーション看護の錬磨演習	74
領域別看護の錬磨演習	75

8 専門分野看護の統合と実践の教育内容

看護マネジメント	77
リフレクション論	78
看護の探究Ⅱ	79
看護の探究Ⅲ	80
災害看護	81
臨床判断	82

9 専門分野実習の教育内容

看護のはじまりの実習	83
看護を考える実習	85
地域を知る実習	86
高齢者の生活を支える実習	87
地域での生活を支える実習	88
回復期を支える実習Ⅰ	90
回復期を支える実習Ⅱ	91
急性期を支える実習	92
こどもの健康を支える実習	93
母性の健康を支える実習	95
こころの健康を支える実習	97
看護の統合実習	98